

## 既存直売所等と連携した新たな大型農産物直売所の運営事業

認定日：平成26年2月28日

- ◆ 平成19年に5JA(白根市、五泉よつば、亀田郷みなみ、東蒲あがの、新潟西)が合併して誕生。
- ◆ 正組合員12,836名、農産物販売額は県内第1位の規模(平成24年度)。

### 【総合化事業の目標】

- ◆ 加工施設を併設した大型農産物直売所を核として、集荷・物流体制の整備により既存直売所との連携システムを確立し、地場産農産物と農産物加工品を販売することにより、組合員の所得向上と地域の雇用創出を目指す。

### 【総合化事業の具体的な内容】

- ◆ 大型農産物直売所を整備して、既存8直売所との連携システムによる集荷・物流体制を確立し、年間を通じた地場産農産物の品揃えにより類似店との差別化を図る。
- ◆ 加工施設に3つの工房(惣菜・弁当、豆腐等、ジェラート等)を設け、組合員の生産した農産物をふんだんに利用する加工品を製造・販売し、地産地消を推進する。
- ◆ POSシステムデータを活用し、需要に即した農産物の生産体制を確立するとともに、生産履歴管理システムを導入し、出荷者の記帳負担を軽減する。

